

『うみがめのたまご』～3.11ネットワーク～について

『うみがめのたまご』～3.11ネットワーク～は、東日本大震災や福島第一原発事故を受けて、東北・関東などから宮崎県に避難や移住をしている方々を支援する自助的なネットワークです。2011年7月16日に、3人の母子避難者が宮崎市で出会ったことからはじまりました。

活動の中心は交流会です。

「わたしも東日本から宮崎に来ました。あなたはどんな想いでここまで来たのですか？」

主催者も同じ立場なので、気軽に声をかけあいました。

宮崎市をかきぎりに、都城、延岡、小林、串間、高鍋、綾、高千穂など、県内各地で100回以上の開催をかさね、宮崎県内に避難や移住をしている350を超える家族や個人と、ゆるやかにつながっています。

宮崎で新しい生活をスタートさせ、充実した毎日を生きている方たちもいる一方で、不安や苦悩の中に長くいる被災者の状況は、多様化・深刻化が進んでいます。

ふるさとに帰りたくても帰ることのできない方々、家族離ればなれのまま避難が続く母子(父子)や単身者、先行きの見えない中で揺れつづけている方たち。わたしたちは、その心に寄りそえるよう努めています。

人生における価値観や優先順位は人それぞれです。宮崎での避難生活に区切りをつけ、ふるさとに帰る人たちも増えてきました。

現実を受けとめて自分らしく生きていくために、一人ひとりが出す答えのすべてを尊重し、必要とされる支援を届けたいと思っています。

『うみがめのたまご』～3.11ネットワーク～はこのように、それぞれの選択や立場を越えて、人と人とがやさしい想いでつながるゆるやかなネットワークです。

わたしたちをあたたく迎え入れてくださった宮崎の方々とゆたかな大自然に、心からの感謝と敬意を捧げるとともに、故郷である愛しい東北・関東とのかけ橋となるような存在でありたいと思います。

『うみがめのたまご』～3.11ネットワーク～

代表：古田ひろみ

活動地域：宮崎県を中心とした南九州

発足年月日：2011年7月16日

公式サイト：<http://umitama.info/>

E-Mail askme@umitama.info

電話 080-6679-4899 (10:00～16:00)

活動目的

東日本大震災や原子力発電所事故による被災者支援

活動内容

避難者と避難者、避難者と地域住民とが出会い、つながる交流会の開催 (106回開催)
情報交換や孤立防止、支えあいを目的とした避難者ネットワークの構築 (350世帯以上)
被災者の悩みや暮らしに関する相談対応・情報提供
被災者の自立や生活再建を目的とした、行政や専門機関、他団体との連携・協力
公式サイトやメディアを活用した情報発信
被災地と連携・協力した帰還者支援
避難者の個別支援を目的とした訪問支援員の育成

これまでの受託事業

平成25年度 みやざきの「子育て力」活性化事業 (宮崎県子ども政策課)
平成25年度 地域の寺子屋設置支援事業 (福島県子育て支援課)
平成26年度 東日本大震災復興活動支援事業 (宮崎県総合政策課)
平成26年度 ふるさとふくしま帰還支援事業 (福島県避難者支援課)
平成26年度協働による未来みやざき創造公募型事業 (宮崎県生活・協働・男女参画課)